



令和2年4月号 (No.217)

西市民病院だより

(財) 日本医療機能評価機構 認定病院



地方独立行政法人神戸市民病院機構
神戸市立医療センター西市民病院
地域医療在宅支援室

〒653-0013 神戸市長田区一番町 2 - 4
Tel 576-5251(代) / Fax 579-1920

- | | | |
|-----------|---|--------------------|
| ・ P 1 ~ 2 | 新年度を迎えて | 院長 有 井 滋 樹 |
| ・ P 2 ~ 3 | 当院における COVID-19 外来対応 | 総合内科 / ICT 小 西 弘 起 |
| ・ P 3 ~ 4 | 虚血性心疾患の再発予防における脂質管理について | 循環器内科 永 野 雄 一 朗 |
| ・ P 4 | 地域医療支援事業運営委員会開催報告 | |
| ・ P 5 | 市民向け健康教室及び医療者向けオープンカンファレンスの開催見合わせについて
新入職医師一覧 (令和2年4月1日付け) | |
| ・ P 6 | 診療予定表 | |

新年度を迎えて

神戸市立医療センター西市民病院 病院長 有 井 滋 樹

新年度の始まりは満開の桜の下、入学式、入社式などが開催され、新しい出会いと希望に溢れた若い人の生き生きとした笑声で街がぱっと明るくなるものですが、今年は新型コロナウイルス感染のため行きかう人の楽しげな会話もまばらで、春の陽光とはうらはらに町の活気が失せています。個人はもちろん、社会の営みまでも人の健康があってはじめて成り立つものであることを改めて認識させられます。

このように例年とは大きく異なる新年度風景ですが、私ども西市民病院は地域社会における病院の役割をしっかりと自覚し責務に邁進してまいります。とくに今般の COVID-19 に対しましては公的病院として覚悟をもって診療にあたると同時に一般・救急診療がおろそかにならないように努めているところです。

私どもに求められていることは高度で複雑な医療を安全に実践すること、そして患者さんに対する優しいまなざしで生活の質を大切にした医療を行うことです。そのためにはすべての医療職がそれぞれの持ち場で高い能力を発揮するとともに、優れたチーム医療を展開することが必須です。医療スタッフを充実させ、医療環境を整え、高いモチベーションをもって、市民病院、地域医療支援病院としてのミッションを果たしてまいりますと存じます。ただ、まだまだ道半ばであり、医療の根幹と位置付ける救急医療につきましてもさらに体制を充実しなければならないと思います。その一環としまして昨年の10月より脳神経外科を開設しました。常勤医ひとりですので24時間オンコール体制は無理ですが、少なくとも日勤帯には脳神経内科とともに応需してまいります。

ついで私どもの役割は医療・介護機関との連携強化による急性期医療から在宅・介護に至るシームレスな仕組みのなかで急性期中核病院としての役割を果たすことであり、地域包括ケアシステムの充実に貢献してまいります。このシステムにおきます私どもの役割を明確にするために今年の夏ごろには地域包括ケア病棟を

閉じ、他の病棟と同じ一般急性期病棟に戻す予定です。今後一層、地域の医療・介護機関とのより密な垣根の低い連携が重要になるものと存じます。私どもとの連携におきまして不十分な点がございましたら地域医療在宅支援室などを通じてご遠慮なく指摘してください。スピード感をもって改善につなげてまいりたいと存じます。

今回の診療報酬改定においては外来診療にも大きな改定がございました。かかりつけ医などの他の医療機関からの文書による紹介状がない場合の初診外来ではこれまで、2,200円を患者さんに負担していただいていたのですが、今回の改定により200床以上でかつ地域医療支援病院では5,000円と増額となります。患者さんにはご理解いただくよう努めるとともに、診療所の先生方からの紹介状の持参を促したく存じますので、よろしくお願い申し上げます。ぜひ簡易 FAX 予約などを存分に活用していただきたく思います。

昨年度は地域の医療・介護関係者との連携のお陰で新入院患者数、初診外来患者数、手術症例数、紹介率、逆紹介率などすべての臨床指標が好転しました。今年度も皆様方とともに地域の医療に力を尽くしてまいり所存ですので、何卒、ご支援、ご鞭撻をお願い致します。

末筆になりましたが、皆様方の益々のご清栄を祈念申し上げます。

当院における COVID-19外来対応（3月25日時点での）

総合内科（ICT）副院長 小西 弘 起

当院は発熱、呼吸器症状を有する患者さんに特別な外来を設けていません。

日本環境感染学会による「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第2版改訂版（ver.2.1）」に従い診療を進めています。以下に抜粋します。

「発熱や呼吸器症状を訴える患者が一般の外来を受診しても、現時点では新型コロナウイルス以外の感染者が圧倒的に多いのが現状です。そのため、基本的には標準予防策を徹底しながら、新型コロナウイルスによる感染例が含まれていても感染を予防できる対応が必要になると思われます。」

「診療の途中で新型コロナウイルスによる感染が否定できないあるいは疑わしいと判断された場合は、他の患者と動線を切り離して対応できる場所を確保し、診療を行うことが望ましいと考えられます。」

「発熱や呼吸器症状はあっても肺炎の存在が証明されないケースでは、感染リスク（海外渡航歴や感染確定例との濃厚接触）が無ければ積極的に検査すべき対象とは言えません。」

これは2009年に起こった新型インフルエンザ発生時に混乱を極めた「発熱外来」に対する検討から生まれた行動方針と考えます。神戸市立医療センター中央市民病院のスタッフがまとめた報告があります。（感染症学会誌 85巻 37～41 2011）当時、神戸市は日本中で2,000万人以上が罹患した新型インフルエンザパンデミックの最前線にあり「発熱外来」は押し寄せる患者さんにより崩壊の危機に陥りました。迅速検査があり、罹患率も高かったと考えられる状況であっても実際の新型インフルエンザの患者は全受診患者の6%ほどであったと報告されています。COVID-19患者さんは3月24日時点で報告では日本中で1,000人を超えた程度で潜在患者を含めても10,000人を大きく超えることは無いと思います。濃厚接触者でない限り「専門外来」を受診する患者のほぼ全員が陰性者と考えられます。

さらにクルーズ船でのCOVID-19から多くの事を学びました。全数検査が行われた3,711名の集団でPCR陽性となった619名のうち無症候例が半数以上（318/619）（現場からの概況：ダイヤモンドプリンセス号におけるCOVID-19症例【更新】国立感染症研究所 HP）となり、年齢構成を考えると日本の全感染者のうち有症状者の方が少数派であることは確実であろうと思います。無症候例からの感染も疑われ（Rothe C, et al.



Transmission of 2019-nCoV Infection from an Asymptomatic Contact in Germany N Engl J Med, 2020 Mar 5; 382(10): 970-971.) 呼吸器症状を有する有熱者を特別視する事はナンセンスだと思います。実際 COVID-19 PCR 陽性自験例（有症状者）でも疑うべき症状の基準には程遠く普通に受診すれば、「このような症状で病院に来なくても」と心の声がつぶやきそうな程度です。対して COVID-19を疑われて来院された患者では、院外の診察室（トリアージ室）で対応しましたが、PCR 検査で陽性者は皆無でした。

大丈夫なのかの問いには、

「感染症の診療に完璧な安全性は無いのですが、危険性は低いと思われます」と答えます。

3月24日午前の時点で兵庫県の PCR 陽性患者は113例、兵庫県 HP で公開されている情報からまとめると20例が確定診断以前に別の医療機関を2日以上前に受診しています。初診の医療機関では、COVID-19として対応せずに診療がなされているはずですが、対応した医療関係者の感染は報告されていません。他府県でも外来受診で医療関係者の感染が認められたケースはインフルエンザ迅速検査を行った際の感染が疑われた北海道のケース以外には、報道はなされていないように思います。医療者の感染はほとんど全て COVID-19と知らずに入院患者さんと接触したことによる院内感染と考えられます。

当院では予約を持っている慢性患者を含め入り口での患者の振り分けは無理であると考え、咳エチケットの徹底と手洗いをお願いしつつ、待ち時間の短縮化を第一とし暴露の危険を最小限（本院ではインフルエンザ迅速検査は入院が必要な方以外行わない方針としています）にしてしかも治療が必要な発熱疾患を見落とさないという困難なミッションに挑んでいます。

「虚血性心疾患の再発予防における脂質管理について」

循環器内科 永 野 雄一郎

本邦では高齢化や食生活の欧米化などにおけるライフスタイルの変化によって、動脈硬化に起因する心血管疾患がここ数十年でじわじわと増え続けており、心疾患が死因の第2位となっています。その中でも、急性冠症候群（acute coronary syndrome：ACS）を中心とする虚血性心疾患は心臓突然死につながる非常にリスクの高い病態であり、その対策が重要となります。



虚血性心疾患は経皮的冠動脈形成術（percutaneous coronary intervention：PCI）により治療成績が向上していますが、依然としてステント内再狭窄は残存しており、特に ACS 症例については PCI 後1年以内の心血管イベントの再発率が比較的高かったとの報告がされており、再発予防に積極的な介入治療を行うことが重要とされています。

虚血性心疾患の二次予防としては、リスク因子である脂質異常症・糖尿病・高血圧などの疾患に対する治療や禁煙指導などが中心となりますが、その中でも脂質異常症は虚血性心疾患の基盤となる粥状動脈硬化形成の強いリスク因子であり、非常に厳格な管理が求められます。

脂質管理においては、low density lipoprotein-cholesterol：LDL-C の降下が中心となります。日本動脈硬化学会による「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版」では、二次予防の LDL-C 管理目標値が100mg/dL 未満とされています。加えて、急性冠症候群・家族性高コレステロール血症・糖尿病・慢性腎臓病・喫煙・非心原性脳梗塞・末梢動脈疾患・メタボリックシンドローム・主要危険因子の重複がある場合は、高リスク群として LDL-C 管理目標値が70mg/dL 未満と、厳格な管理が推奨されています。

治療の第一選択薬となるのがスタチンで、スタチンは肝臓でコレステロールが合成される過程で必要な HMG-CoA 還元酵素を阻害し、コレステロールの合成を抑制することで、血液中の LDL-C を下げる作用を有

します。その効果はこれまで数多く行われている大規模試験で示されており、スタチンを最大耐用量まで増量して、LDL-C の降下をはかることが推奨されています。

第2選択薬としては小腸コレステロールトランスポーター阻害薬を使用します。小腸コレステロールトランスポーター阻害薬は食事、胆汁コレステロールの吸収を小腸 brush border の Niemann-Pick C1 like protein 1を介して抑制し、スタチンとの併用により心血管イベントの抑制に寄与したと報告されています。

スタチンと小腸コレステロールトランスポーター阻害薬を併用しても十分な LDL-C の降下を得られない場合は、PCSK9阻害薬が選択肢として挙げられます。薬剤費の負担や自己注射の手技・指導における課題はありますが、非常に強い LDL-C 降下作用を有し、高リスク群における二次予防で重要な役割を果たすと期待されています。

また、先に述べた高リスク群の中で、家族性高コレステロール血症 (familial hypercholesterolemia : FH) が重要なリスク因子として挙げられ、①高 LDL-C 血症 (未治療時の LDL-C が180mg/dL 以上)、②腱黄色腫 (手背・肘・膝などの腱黄色腫あるいはアキレス腱肥厚)あるいは皮膚結節性黄色腫、③ FH あるいは早発性冠動脈疾患の家族歴(2親等以内の血族)の中で2項目以上が当てはまる場合に FH ヘテロ接合体と診断されます。FH ヘテロの頻度は200～300人に1人と決して稀な遺伝子疾患ではありませんが、これまで見過ごされてきた若年発症の冠動脈疾患の要因と考えられ、虚血性心疾患の再発イベントのリスクも高いことから、近年非常に関心が高まっており、より早期の発見と PCSK9阻害薬の使用も含めた非常に厳格な脂質管理が望まれています。

上記のように最大耐用量のスタチンを中心に、小腸コレステロールトランスポーター阻害薬や PCSK9阻害薬を併用して、虚血性心疾患の二次予防や FH に対する早期介入治療を行っております。また、お困りの症例や FH が疑われる症例がございましたら、当院循環器内科までお声がけいただければ幸いです。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

地域医療支援事業営委員会開催報告

地域医療在宅支援室

令和元年度神戸市立医療センター西市民病院地域医療支援事業運営委員会（委員長は、須磨区医師会長松井誠一郎先生）を開催しましたことをご報告致します。

地域医療支援病院としての活動報告として、病診病連携の実績・施設の共同利用状況・救急医療体制の確保・連携登録医の現状等の報告をしました。

各委員からは西市民病院に対して、救急や認知症患者の診断ニーズが高いこと、オープンカンファレンスの運営に対する質問等貴重なご意見を頂きました。

ご出席いただいた外部委員

長田区医師会 会長 岡林 孝直様
兵庫区医師会 会長 島 正彦様
須磨区医師会 会長 松井誠一郎様
長田消防署 署長 大西 信悟様
兵庫消防署 署長 奥村 芳彦様
兵庫しあわせ訪問看護ステーション 所長 竹村千佐子様



事務局よりお知らせ

市民向け健康教室及び医療者向けオープンカンファレンスの 開催見合わせについて

皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、令和2年度に開催を予定しております市民向け健康教室及び医療者向けオープンカンファレンスについて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせております。

状況改善次第、改めてご案内をさせていただきます。ご了承をお願い致します。

地域医療在宅支援室

認知症疾患医療センター

新入職医師一覧（令和2年4月1日付け）

診療科	医師名	診療科	医師名
消化器内科	山 田 聡	外科	坂 田 龍 平
リウマチ膠原病内科	田 村 誠 朗	泌尿器科	坂 田 宏 行
リウマチ膠原病内科	壺 井 和 幸	皮膚科	八 木 田 隼 啓
循環器内科	田 畑 論 子	呼吸器内科	橋 本 梨 花
腎臓内科	原 明 子	初期臨床研修医	石 川 佳 奈
糖尿病・内分泌内科	倉 本 尚 樹	初期臨床研修医	泉 昂 佑
糖尿病・内分泌内科	宗 杏 奈	初期臨床研修医	金 田 浩 平
消化器外科	本 間 周 作	初期臨床研修医	川 勝 拓 也
麻酔科	星 歩 美	初期臨床研修医	櫻 井 ふ み
呼吸器内科	岩 林 正 明	初期臨床研修医	久 保 田 雅 哉
消化器内科	渡 邊 賢	初期臨床研修医	林 響 子
歯科口腔外科	高 原 頌 子	歯科研修医	谷 口 諒 至
病理診断科	岡 林 美 鈴	初期臨床研修医	永 野 浩 平
腎臓内科	隈 元 宣 行	初期臨床研修医	山 川 佳 苗

診療予定表

令和2年4月1日～

受付:午前8時45分～11時45分 (午後は原則として予約診療のみ/土・日・祝は休診)

※★印は、女性医師。

診療科 / 診療室			月		火		水		木		金		備考	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		は予約診療のみ は主に初診診療
診療受付1	呼吸器内科	2診	富岡	富岡	富岡 (予約のみ)	富岡	網本	網本	和田	和田	★吉積	★吉積	火曜午後 富岡 (専門外来 間質性肺炎) ※火曜日富岡医師の診療は予約のみ 気管支鏡 火(午前)、金(午前)(予約制) 禁煙外来 水 4診(午後)(予約制)	
		4診	—	—	—	—	—	禁煙外来 富岡・岩林	z	—	—	—		
		8診	—	—	—	古田	—	—	—	—	—	—		
		9診	網本	医師 交替制	山下修	山下修	金子	金子	古田	医師 交替制	金子	金子		
		11診	和田	—	藤井	藤井	★橋本	★橋本	—	—	—	—		
		12診	—	—	—	—	—	★吉積	—	—	—	山下修		
	消化器内科	1診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		3診	山下幸	山下幸	★高田	★高田	住友	住友	山下幸	山下幸	山田	山田		
		7診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	循環器内科	10診	安村	安村	加藤	加藤	星	星	★高田	—	平佐	平佐	※第2木曜午前 不整脈外来 小堀 (不整脈外来受付は11:00まで) ※月・水曜 受付は11:30まで	
		4診	高橋明	—	吉野	—	高橋明	—	★田畑 ※第2週 小堀	—	永野	—		
	糖尿病・ 内分泌科	1診	—	—	—	★宗	—	★宗	—	—	—	★西垣	※第2金曜日午後 中村医師診療は 糖尿病教室開催のため休診となります	
		4診	—	—	—	—	—	—	—	★武部	—	—		
		5診	中村	中村	倉本	倉本	★武部	★武部	★西海	中村	中村	中村 第1・3・4・5週 ※第2週 休診		
		8診	—	倉本	—	—	—	—	—	—	—	—		
	リウマチ 膠原病科	4診	—	壺井	—	安部	—	—	—	—	—	—		
		11診	—	—	—	—	—	—	田村	—	田村	壺井		
		12診	—	—	—	—	壺井	—	—	—	—	—		
	血液内科	12診	—	—	薬師神	—	—	—	★坂井	★坂井	—	—	※火・木曜日 受付は、11:00まで	
	腎臓内科	4診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1・4・5週 川崎 2・3週 医師交替制		
		7診	—	—	★原	★原	隈元	—	渡邊	渡邊	—	—		
		12診	★瀧口	★瀧口	—	—	—	—	—	—	—	—		
	脳神経内科	6診	菅生	菅生	—	—	医師 交替制	—	—	—	菅生	菅生		
	総合内科	1診	小西	—	王	—	越智	—	五島	—	王	—	一般内科・健康診断は総合内科が担当 (健康診断)予約制3名 月・火・水・金	
		8診	五島	—	★佐伯	—	—	—	前川	小西	越智	—		
	放射線外来	内科 11診	—	—	—	—	—	—	—	馬屋原	—	—	※予約制	
	脳神経外科	内科 6診	—	—	足立	足立	—	—	足立	足立	—	—		
診療受付2	小児科	1診	江口	乳児健診 14:30～ 15:30	—	★田中 アレルギー外来 (14:00～16:00)	光田	光田	—	シナジス外来 14:00～ 15:30	森川	乳児健診 14:30～ 15:30	小児神経外来 木曜日 午後 小児循環器外来 第1・3・4 金曜日 午後 初診はFAX予約必要	
		2診	森川	—	江口	江口	★田中 (アレルギー)	★田中 アレルギー外来 (14:00～16:00)	光田	予防接種 14:00～ 15:30	江口	—		
		3診	★田中 (アレルギー)	★田中	安島	安島	安島	森川	安島	小児神経外来 西山	光田	第1・3・4週 小児循環器 ★武部		
	歯科 口腔外科	1診	河合	河合 (手術)	河合	医師交替制 (手術)	河合・西田 (交替制)	医師交替制 (手術)	河合	河合 (手術)	河合	医師交替制 (手術)	月(午前) 火(午前・午後) 水(午後) 木(午前) 金(午後) (歯周病外来)	
2診		西田	西田 (手術)	西田	—	インフラント 外来手術	—	西田	西田 (手術)	西田	医師交替制 (手術)			
3診		★高原	★高原 (予約のみ)	★高原	—	—	—	★高原	★高原 (手術)	★高原	—			
診療受付3	外科	1診	原田	原田	松井	—	新田	新田	竹尾 (胸部・血管)	—	三上	—	(手術日) 月～金 ペースメーカー外来 偶数月 竹尾 第3火曜14:00～16:00 【乳腺外来】 月・水・金曜日 午前診療の 受付は11:00まで ※予約患者さん優先となります 月・木・金曜日午後は予約の方のみ	
		2診	—	—	竹尾 (胸部・血管)	竹尾	姜	—	村上	村上	本間	—		
		3診	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来) [予約のみ]	大越	—	★多山 (乳腺外来)	—	原田	三瀬 (乳腺外来) [予約のみ]	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来) [予約のみ]		
	整形外科	1診	西口 備考欄※① 参照	西口	藤田	藤田	藤原	藤原	山根 (脊椎)	山根	布施 (関節外来)	布施	※①月曜日、午前 予約外の診療 は西口・田中の2人体制で担当 します ※受付は10:30まで	
		2診	山根 [予約のみ]	山根	藤原 [予約のみ]	藤原	藤原	西口 [予約のみ]	西口	—	笠井 [予約のみ]	藤田 [予約のみ]		
		3診	田中敦 備考欄※① 参照	田中敦	—	—	—	布施 [予約のみ]	布施	田中敦 [予約のみ]	田中敦	—		
	眼科		石田	(予約検査 のみ)	石田	(予約検査 のみ)	石田	(予約検査 のみ)	石田	(予約検査 のみ)	医師 交替制 (予約検査 のみ)	(予約検査 のみ)	(コンタクトは予約制) ※受付は月～木曜日は、11:30まで 金曜日は、 10:30まで	
	診療受付4	産婦人科	1診	新谷 (妊婦健診)	新谷 (妊婦健診)	生橋	生橋	森島 (妊婦健診)	森島 (妊婦健診)	新谷	新谷	生橋 (妊婦健診)	生橋 (妊婦健診)	(手術日)火・木 ※火・木(午後) 産後外来 ※木の受付は10:30まで ※①火・木 助産師外来は5階病棟 先ずは2階4番診療受付にお立ち寄りください (9:00～12:00, 13:00～16:00 予約制)
			2診	市田	市田	白川 (神戸大学)	—	★清水 (神戸大学)	市田	—	—	森島	森島	
			5階 病棟	—	—	備考欄①参照 助産師外 来	備考欄①参照 助産師外 来	—	—	備考欄①参照 助産師外 来	備考欄①参照 助産師外 来	—		
泌尿器科		1診	中村	医師交替制	中村	中村	寺川	医師交替制	八尾	八尾	八尾	医師交替制	(手術日) 月・水・金 (ED外来) 金 14:00～(予約のみ)	
		2診	高瀬	—	小泉	小泉	医師交替制 [予約のみ]	—	坂田	医師交替制	古川	—		
		3診	—	—	高瀬 [予約のみ]	—	—	—	—	—	坂田 [予約のみ]	—		
耳鼻咽喉科		1診	木戸上 (予約検査)	(予約検査)	後藤 (検査・手術)	後藤	医師 交替制	—	後藤	(予約検査)	医師 交替制	—	※水・金の受付は10:30まで	
		2診	後藤 (10:30～) [予約のみ]	—	木戸上 (10:30～) [予約のみ]	—	—	—	木戸上 (10:30～) [予約のみ]	—	—	—		
認知症疾患 医療センター			木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	—	—	※認知症鑑別は、予約制 月・火・水・木曜日の午前・午後 午前は10:00～ ※診療は、精神・神経科 2診で行います。	
精神・神経科		1診	—	—	金 [予約のみ]	—	3・4週 ★福島 [予約のみ] 1・2・5週は 休診	—	竹村 [予約のみ]	—	—	—	※月曜、水曜第1・2・5週、金曜は 休診となります ※診療は完全予約制です。他院から 紹介の方はFax予約手続きの上、 受診ください。	
	3診	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—	(心理判定) [予約のみ]	—	(心理判定) [予約のみ]	(心理判定) [予約のみ]	—	—			
診療受付6	皮膚科	1診 2診	★小倉 八木田	専門外来	★小倉 ★有吉	(手術)	★小倉 八木田	専門外来	★有吉 八木田	(手術)	★小倉 ★有吉	専門外来	※火・木の受付は11:00まで	